

自然科学研究機構分子科学研究所共同利用研究（マテリアル先端リサーチインフラ）
装置有償利用要項

令和 8 年 3 月 1 2 日
分子科学研究所長決定

（趣旨）

第 1 この要項は、自然科学研究機構分子科学研究所（以下「研究所」という。）において、文部科学省マテリアル先端リサーチインフラ事業の一環として公募する共同利用研究のうち、研究所長が指定する申請区分（以下「共同利用研究（マテリアル）」という。）における装置の有償利用に関し、必要な事項を定めることを目的とする。

（定義）

第 2 この要項において「装置の有償利用」とは、共同利用研究（マテリアル）において、研究所の装置を利用する者（以下「利用者」という。）が別紙の各号に掲げる装置を有償で利用することをいう。

（申請）

第 3 利用者は、共同利用研究（マテリアル）において、別紙の各号の掲げる装置の利用を希望するときは、あらかじめ自然科学共同利用・共同研究統括システム（NOUS）から申請書を研究所長に提出しなければならない。

（許可）

第 4 研究所長は、前条による申請書の提出があった場合は、研究所の審査を経て、当該装置の利用が適当であると認めるものに限り、利用を許可するものとする。

（報告書）

第 5 利用者は、装置の利用を終了又は中止したときは、研究所の指定する期日までに別に定める様式による報告書を研究所長に提出しなければならない。

（実施確認）

第 6 装置担当者は、利用者が装置の利用を終了したときは、速やかに別記様式第 1 号による実施確認書を研究所長に提出しなければならない。

（知的財産権の取扱い）

第 7 利用者が、装置を利用して得られた研究成果による発明等に係る知的財産権（「知的財産権」とは、特許権、実用新案権、意匠権、商標権、回路配置利用権、育成者権、著作権、ノウハウ及びその他一切の知的財産権をいう。）の取扱いは、大学共同利用機関法人自然科学研究機構職務発明等規程（平成 1 6 年自機規程第 1 2 号）に定

めるところによる。

(使用料)

第8 利用者は、別に定めるところにより装置の使用料を納付しなければならない。

(遵守事項)

第9 利用者は、研究所の規則，関係法令及び指示等を遵守するとともに安全の確保に努めなければならない。

(損害賠償)

第10 利用者は、故意又は重大な過失により、研究所の施設・設備等を滅失又はき損したときは、その損害を賠償しなければならない。

(その他)

第11 この要項の実施に関し必要な事項は、研究所長が別に定める。

附 則

この要項は、令和8年4月1日から施行する。

別紙

- 一 低真空分析走査電子顕微鏡(SEM) Hitachi SU6600
- 二 電界放出形透過電子顕微鏡 JEOL JEM-2100F
- 三 走査プローブ顕微鏡 Bruker Dimension XR Icon NanoElectrical,
Bruker Dimension XR Icon NanoElectrochemical
- 四 電子線プローブマイクロアナライザー (EPMA)
- 五 単結晶X線回折装置 Rigaku XtaLAB Synergy-R/DW
- 六 単結晶X線回折装置 Rigaku MERCURY CCD-1・R-AXIS IV
- 七 単結晶X線回折装置 Rigaku MERCURY CCD-2
- 八 単結晶X線回折装置(微小結晶用) Rigaku HyPix-AFC
- 九 結晶スポンジ法を用いた分子構造解析 Rigaku XtaLAB P200, Rigaku XtaLAB
SynergyCustom
- 十 オペランド多目的X線回折装置 Panalytical Empyrean
- 十一 粉末X線回折装置 Rigaku RINT-UltimaIII
- 十二 X線溶液散乱計測システム Rigaku NANO-Viewer
- 十三 機能性材料バンド構造顕微分析システム Scienta Omicron DA30
- 十四 X線光電子分光装置 Scienta Omicron R4000L1, MX-650, VUV5k
- 十五 電子スピン共鳴装置 Bruker E680
- 十六 電子スピン共鳴装置 Bruker EMX Plus
- 十七 電子スピン共鳴装置 Bruker E500
- 十八 電子スピン共鳴装置 Bruker E580
- 十九 SQUID型磁化測定装置 Quantum Design MPMS-7
- 二十 SQUID型磁化測定装置 Quantum Design MPMS-XL7
- 二一 SQUID型磁化測定装置 Quantum Design MPMS-3
- 二二 示差走査型カロリメーター MicroCal PEAQ-DSC
- 二三 等温滴定型カロリメーター MicroCal iTC200, MicroCal PEAQ-ITC
- 二四 熱分析装置 Rigaku DSC8231/TG-DTA8122
- 二五 MALDI-TOF質量分析計(MALDI-TOF-MS) Bruker Daltonics microflex LRF
- 二六 顕微ラマン分光装置 RENISHAW in Via Reflex
- 二七 蛍光分光光度計 HORIBA SPEX Fluorolog 3-21
- 二八 紫外・可視・近赤外分光光度計 SHIMADZU UV-3600Plus
- 二九 量子収率測定装置 HAMAMATSU Quantaurus-QY C11347-01
- 三十 円二色性分散計 JASCO J-1500
- 三一 ピコ秒レーザー Spectra-Physics, Quantronix Millennia-Tsunami,
TITAN-TOPAS
- 三二 核磁気共鳴装置 Bruker AVANCE 600
- 三三 核磁気共鳴装置 JEOL JNM-ECA600
- 三四 核磁気共鳴装置 JEOL JNM-ECZL600G
- 三五 大規模量子化学計算

三六 有機 FET VL-C30-GB, GCMS-QP2010SE, GCMSSOLUTION, LCMS-2020, PPMS-9ZR
三七 有機合成DX リアクションステーションINTEGRITY10システム

別記様式第1号

分子科学研究所共同利用研究（マテリアル先端リサーチインフラ）
装置有償利用の実施確認について

年 月 日

確認者（装置担当者）

所属

職名

氏名

下記のとおり、分子科学研究所共同利用研究（マテリアル先端リサーチインフラ）装置有償利用を実施したことを確認しました。

記

利用者（申請者）	
利用者所属	
研究課題	
課題番号	
利用装置	
利用期間 (不連続の場合は全て記入)	開始： 年 月 日 終了： 年 月 日
利用日数	
その他	